

対象国の条件:

研修コース番号:(A)201984464-J002/(B)201984465-J002/(C)201984466-J002/(D)201984936-J002

案件番号:(A)201984464/(B)201984465/(C)201984466/(D)201984936

主分野課題:水資源/都市給水

副分野課題:水資源/地方給水

使用言語:(A)英語/(B)アラビア語/(C)英語/(D)英語

案件概要

演習、施設見学、実務者による講義、参加者間の情報共有・議論等の実用的な研修カリキュラムにより、無収水量管理対策(漏水探知・防止、漏水量分析、漏水防止計画等)に関する能力強化を行う。

目標/成果

対象組織/人材

【案件目標】

自国/地域の実情に合った無収水量管理対策に関するアクションプランが作成される。

【成果】

1. 各出身水道事業体の無収水に係る状況を把握し、課題の整理分析ができる
2. 無収水に関する総合的な技術・知識について説明できる。
3. 漏水探知器を操作できる。
4. 配水量及び漏水量を分析できる。
5. 漏水防止対策計画について説明できる。
6. 漏水防止対策施設の設計及び施工監理に関する実用的な知識と技術について説明できる。

【対象組織】

中央政府及び地方自治体、または他の公的機関における水道事業所管部署

【対象人材】

【職位】

技師または中間管理職の行政官

【職務経験】

5年以上の実務経験を有する者

内容

【単元1】

・インセプションレポート作成、発表

【単元2】

・日本の地方自治体における水道事業概要、無収水量管理対策
・無収水と水道事業経営の関わり

【単元3】

・漏水特性
・漏水探知器のメカニズムと操作方法

【単元4】

・配水量と漏水量に関する分析

【単元5】

・漏水防止対策計画
・費用対効果分析

【単元6】

・主要施設の設計・施工監理
・管網の改修と敷設替え

本邦研修期間

- (A) 2019/9～2019/10
- (B) 2019/10～2019/12
- (C) 2020/1～2020/2
- (D) 2019/7～2019/8

担当課題部

地球環境部

所管国内機関

- (A) JICA中部
- (B) JICA中部
- (C) JICA東京(経済環境)
- (D) JICA九州

関係省庁

厚生労働省

実施年度

2017～2019

主要協力機関

(A) 日本国際協力センター/(B)名古屋市上下水道サービス/(C)東京都水道局/(D)福岡市水道局

特記事項
及び
ホームページ

本研修の主要テーマは漏水防止です。水道の不正利用(盗水を含む)には焦点を当てません。